

■ 札幌ふるさとの樹木 ■

その11：ハウチワカエデ（羽団扇楓）・カエデ科

大型の葉を天狗の羽団扇に見立てこの名がつけられた。

別名メイゲツカエデ（名月楓）。

北海道、本州の山地に生える。樹皮は灰青色。花期は、5月。色は暗赤紫。花序は散房。葉は互生で径10cmの大型掌状葉で、9～11に浅～中ほど裂け。縁には鋸歯がある。葉の脈がくっきりと目立つ。公園や庭園に植栽される。

